

スリランカスタディツアー訪問予定先

都市（この他にもデニヤヤ、ピンナワラ、シギリヤに立ち寄る予定です。）

- ゴール

スリランカの南西海岸の先端部に位置している都市。城塞都市の典型例で「ゴールの旧市街と要塞」としてユネスコの世界文化遺産に登録されている。2004年のスマトラ島沖地震の津波被害で4000人以上の死者を出した。今回のツアーでは3日目に市内を視察する予定。

- キャンディ

スリランカの中部に位置している都市。キャンディ王国最後の都であり、現在でもスリランカ中部の中心的都市である。今回のツアーでは4日目に市内を視察する予定。

- コロンボ

スリランカの南西に位置している最大都市。かつての首都であったが、首都がスリジャヤ・ワルダナ・プラコッテに遷都した以後もスリランカ経済の中心都市である。今回のツアーでは3日目・6日目・7日目にそれぞれ立ち寄り、団体を訪問する予定（団体については、以下を参照）。

訪問先（この他にも Save the Children・Child Fund・現地大学などへの訪問の可能性もあります。）

- PARCIC

国際協力とフェアトレードを主活動とする日本のNGO団体。スリランカではデニヤヤなどにある紅茶農園と提携を結びフェアトレードを展開している。今回のツアーでは2日目に茶摘み体験や農家の方との交流を行う予定。

- 象の孤児園

1975年に政府間管轄で開始された密猟などにより親を亡くしたものと群れからはぐれたもの、ハンディキャップをもつ象たちを保護する施設。現在、50頭を超える象たちが保護されている。今回のツアーでは4日目に施設見学・ボランティアを行う予定。

- 仏歯寺

キャンディに位置する寺で釈迦の歯が納められているとされている。ダラダー・マーリガーワ寺院とも呼ばれる。今回のツアーでは4日目に視察する予定。

- シギリヤロック

5世紀後半にシンハラ王朝の王、カッサパ1世によって築かれた都城。しかし、この岩山に築かれた王都シギリヤは11年でその歴史を閉じる。今回のツアーでは5日目に視察・登頂する予定。

- スパイスガーデン

シナモンやターメリック、コリアンダーなど様々な植物の木や草などを見学できるスパイス農園。キャンディとタンブッラの間あたりに位置するマータレーに多くある。今回のツアーでは5日目に訪問する予定。

- 赤十字

戦争や天災時における傷病者救護活動を中心に行う人道支援団体。現在、世界186カ国に存在し、赤十字の基本原則に基づき様々な活動を行う。今回のツアーでは3日目・6日目・7日目のいずれかで訪問予定。

- 紅茶振興局

紅茶産業をスリランカの重要なビジネスとして管理を行う国家機関。今回のツアーでは3日目・6日目・7日目のいずれかで訪問予定。

- サハンセバナ

セイロンビスケットグループから援助を受けながら「ホープ」というブランドの下でクッキーを製造している団体。障がいを持つ人を15人雇用し、手作りのクッキーを製造、販売している。今回のツアーでは3日目・6日目・7日目のいずれかで訪問予定。

- サルボダヤ

スリランカの社会活動家アリヤラトネによって1958年に開始された農村開発運動、サルボダヤ運動を行うNGO団体。今回のツアーでは3日目・6日目・7日目のいずれかで訪問する予定。